

平成 26 年度地域医療・介護連携推進事業 一関コミュニティFM (FM あすも) 番組
放送日：平成 26 年 9 月 10 日 (水) 17:20~17:30 (塩竈一常 GET KING!!)
(再放送：9 月 14 日 (日) 9:10~9:20 REFRESH!!)

「医療と介護の窓～みんなで育てよう地域医療～」

第 5 回放送 岩手県立磐井病院附属花泉地域診療センター

加藤博孝 センター長

(聞き手：FM あすも 塩竈一常)

塩竈 一関市では、高齢化が進む中、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、医療から介護への切れ目ないサービスを目指しています。この「医療と介護の窓～みんなで育てよう地域医療～」のコーナー、医療機関や介護施設の役割、利用方法を、医療・介護・福祉の関係者と私たち市民が、ともに理解、協力する、これを目的に一関市健康づくり課の提供でお送りします。

塩竈 さて、今日お送りする地域医療のコーナーなのですが、以前登場いただきました県立磐井病院の院長先生、加藤博孝先生です。加藤先生は磐井病院の院長先生だけではなく、岩手県立磐井病院附属花泉地域診療センターのセンター長でもいらっしゃるんですね。特に、花泉地域の皆さんには親しまれている診療センターなわけなんですけれども、この診療センターの在り方ですとか、それから現状こういったところを今日はお話を伺っています。

塩竈 「医療と介護の窓～みんなで育てよう地域医療～」のコーナーです。今日は、スタジオに岩手県立磐井病院附属花泉地域診療センターのセンター長、加藤博孝先生にお越しいただきました。加藤先生、よろしくお願ひします。

加藤 よろしくお願ひします。

塩竈 加藤先生には、実は、先日もこのコーナーに登場していただきました。県立磐井病院の院長先生でいらっしゃるしまして、磐井病院が今この地元で置かれている役割ですとか、こういったところをお話を伺いました。さて加藤先生、今日はですね、花泉地域診療センター、

こちらの取り組みについていろいろお話を伺っていきたく思うんですけども、地域診療センターという名前で診療が始まったのはいつからになるんでしょうか。

加藤 2 年前の 4 月です。

塩竈 平成 24 年の 4 月ということですね。

加藤 はい。

塩竈 磐井病院附属ということですので、磐井病院といろいろ連携しながら地域医療を進めていくということですね。

加藤 はい。

塩竈 この診療センターの理念というところから、先生聞かせて下さい。

加藤 「皆さまに信頼される地域医療に努めます」を基本理念に、地域に根差し安心感を与えることができるセンターであるように心がけております。

塩竈 一関市内の中でも花泉地域の皆さんからすると、本当に拠りどころと言いますか、そういった思いでいらっしゃる方々が多いと思いますが、勤務されているお医者さんの数は先生どんな感じですか。

加藤 常勤医は 2 名で、内科 1 名、外科 1 名の 2 名です。外科に今日からですね、常勤医が赴任しました。

塩竈 9月1日から赴任ということですね。この他に看護師さんの数などはどうなんでしょうか。

加藤 看護師は3名、放射線技師が1名、検査技師1名、事務3名、あと窓口職員4名です。

塩竈 地域の医療というのを担っていらっしゃるセンターなんですけれども、診療している科は、どういった科があるんでしょうか。

加藤 内科、外科、脳神経外科の3科です。

塩竈 診療時間のほうを教えてください。

加藤 内科は、月から金の午前と木曜以外の午後、外科は、月から木の午前と午後となっております。

塩竈 先生お伺いしましたら、禁煙外来というのをこの地域診療センターでは取り組んでいらっしゃるそうですね。

加藤 磐井病院でも禁煙外来をやっていますが、禁煙外来を行っておりますので、禁煙に取り組みたい方はぜひ受診してください。

塩竈 なるほど、受診する方の数っていうのは結構多かったですか。

加藤 いや、花泉地区はまだ少ないですね。

塩竈 そうですか。全国規模でも最初禁煙外来って生まれた時っていうのは、本当にすごく珍しいような感じとと思っていましたけれども、だいぶ全国でも定着した感じありますね。この他にも内科、外科ともに訪問診療っていうのに対応されているそうですね。

加藤 以前は30件位やっていたんですけど、最近少なくなっておりまして、ぜひ訪問診療を希望される方は申し込んでいただければと思います。

塩竈 さらに、脳神経外科、こちらのほうも、このセンターでは受け付けているということなんです。

加藤 脳神経外科は非常勤で、毎週火曜日と金曜日の午後の診察です。頭痛外来、物忘れ外来の特殊外来も行っています。

塩竈 こちらも先ほどの禁煙外来と同じような形ですね、そんなにこう耳馴染みのある言葉ではないかと思うんですが、頭痛外来というとういった感じの診療なんですか。

加藤 頭痛は結構専門性が高い診療科なんです。診断も難しいし、薬物治療も難しいので、専門医の脳外科医が診察しておりますので、ぜひいらしていただければと思います。

塩竈 この他にも物忘れ外来、こちらはとういった内容でしょうか。

加藤 認知症絡みなんですけど、物忘れの状態をチェックしてですね、物忘れは年齢に伴うものなので、専門医が診て必要に応じて薬物療法なんかも行っています。

塩竈 この今日ご紹介しています磐井病院附属の花泉地域診療センターということなんですけれども、先生、他のセンターに比べて花泉地域診療センターの特色というとういったところがあるのでしょうか。

加藤 外科の診療も行っているということと、あと健康診断も対応するようにして、特定健診も始めています。あとインフルエンザの予防接種なんかも行っておりますので、広報等でご案内しますのでぜひ受診していただければと思います。

塩竈 平成24年の4月から県立医療機関として、磐井病院附属花泉地域診療センター、この名前で診療があるということなんですけれども、先生前回お越しいただいた時にはですね、県立磐井病院が地域医療の中で置かれている役割で

あったりとか、こういったところをお伺いしました。県立磐井病院というのは、割とその重症であったりとか、それから急性の疾患であったりとか、こういったところに対応していくというお話を以前は伺ったんですけども、今回のこの花泉地域診療センターですね、これは地域医療の中でこういったポジションで取り組みされている病院になるのでしょうか。

加藤 磐井病院の附属センターということもあってですね、磐井病院で急性期の治療を終わった患者さんは、次の利便も考慮して花泉地区の方ですね、花泉地域診療センターへ紹介します。また逆にですね、花泉診療センターに通院されている方で、特殊な検査や専門的な治療が必要になった場合は磐井病院へ紹介することもあります。

塩竈 まずは初診でこの地域診療センターにかかって、より専門的なものが必要になった時には、県立磐井病院の方にお出かけになる方もいらっしゃる、また、その逆のパターンですね、回復期ですとかこういった時には、こういった附属センターの方にまたいらっしゃる方っていうのも多いうことでですね。検査ですとか医療機器とか、こういった設備の面ではこういった充実ぶりなんではないでしょうか。

加藤 検査技師が常勤でありますので、検体検査、まあ血液検査ですね、数時間で検査結果をお伝えすることができます。あと腹部超音波検査や体表のエコー検査ですね、超音波検査も実施しております。あとCTがありますので、これも利用していただければいいと思うんですけど、CTに関しては設備を開放してて開業医の先生方にも利用していただいております。

塩竈 このコーナーでは、加藤先生は2回目の登場ということになりまして、前回先ほども言いましたけれども、出演していただいた時には、その磐井病院が置かれている役割、今日はまた花泉地域診療センターそれぞれのその役割っていうものをお伺いしましたけれども、いろいろな2つのパターンのそれぞれのトップでもい

らっしゃるわけですね。それぞれの医療機関っていうのをみて、やっぱりここはこういったところで大事だなというところは、まさに今一番実感されているところかと思うんですけども。

加藤 そうですね。ある程度軽症の人は地域で診るっていうのが基本だと思うんですね。特殊な治療とか専門性の高い治療は磐井病院に来ていただいて、そういう役割分担でいくのが良いかなと思っております。

塩竈 花泉地域診療センター、場所なんですけど、花泉駅から歩いて5分ということですが、花泉支所の近くっていうふうに捉えていいですかね。この他にセンターをされていて先生から、こういった特色があるとか、地域の皆さんからはこんなふうにご利用されているなって実感されていることは何かありますか。

加藤 ちょっと分かりにくい場所にあるんですけど、交通の便は良い所なので、気軽に受診していただければなと思います。ただ、予約制になっておりますので、そこは気を付けていただければと思います。

塩竈 それぞれの診療科、先ほどご紹介しました。受付の時間が、朝8時30分から11時30分までと、午後は1時30分から夕方4時までとなっています。1回いらしていただいて、その後、再来で受診される場合には予約をいただくっていう、そういう感じになりますね。いろいろ地域から求められている医療体制っていうものがありますけれども、先ずはそれぞれのその皆さんのお住まいの地域、今日は特に花泉地域の皆さんに、より親しく利用していただいている医療機関だと思います、岩手県立磐井病院附属花泉地域診療センターの今日は診療センター長、加藤博孝先生にお越しいただきましてお話しを伺いました。加藤先生、ありがとうございました。

加藤 どうも、ありがとうございました。

塩竈 加藤先生は番組の中でも紹介したように県立磐井病院の院長先生ということで、以前出ていただいた時には、地域の拠点とありますが、急性期医療ですとか、それから重症の皆さんを受け入れるそういった病院としての視点の話も伺いました。今回は、この病院に附属している形の花泉地域診療センター長。それぞれの地域の皆さんとそれから総合病院がどういふふうに関わっていくのか、いろいろな視点からご覧になっている先生ですので、その先生が感じるところとか、こういうふうに関係機関というのが連携していく、そこに私たちがどのように関わっていくのが大事なのかというのが大変よく伝わってきました。

塩竈 一関では、高齢化がご存じのとおり大変進んでいますよね。住み慣れている地域で安心して暮らしていく、これが私たちの願いでもあります。そのために医療から介護への切れ目ないサービスというのを目指して、市でも取り組んでいるところです。このコーナーでは、医療機関、また、介護施設がそれぞれ持たれている役割、それをうまく利用していく活用の方法などを、私たち市民とそして医療・介護・福祉の関係者の皆さんとともに理解して協力していくこれを目的にしてお送りしています。地域医療体制を充実させるため、聞いている私たちも積極的にこういった医療の利用の仕方を工夫するというのももちろんですし、いろいろな形で積極的に関わるのが大事ななと感じます。2週間に1回お送りしている「医療と介護の窓～みんなで育てよう地域医療～」のコーナー。このコーナーは、一関市健康づくり課の提供でお送りしました。